

科目名 産業経営学特論(一) (2単位)

担当者氏名 長澤 真史、菊地 哲夫、黒瀧 秀久、美土路 知之

◆学習・教育目標

現代社会における産業経営の組織と管理の特質を歴史的・理論的に明らかにし、環境ビジネス、地域企業経営、地域の農商工連携などを生かした地域活性化の実現を目指す学的体系を構築する。そのために既存の学説、経営経済の諸事情に関連する文献サーベイをおこなう。博士論文の作成のための知識取得を目標に講義を進める。

◆取り扱う領域(キーワードで記載)

地域産業	農林水産業	環境ビジネス	コミュニティービジネス
経営分析	マネジメント	6次産業化	

◆授業の進行等について(単位制度に基づく授業の進行予定・内容)

回数	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1-3回	産業経営の課題と方法 (担当 長澤真史)	授業の狙い、進め方などのガイダンスを行い、その上で産業経営学を学ぶ際の課題と方向性を示す。グローバル経済の進展のもとでの現代産業の特徴と存立構造、地域産業を構成する農林水産業の組織、管理、今後の課題を講義する。	産業経営の一般的理解と地域農林水産業の今日的課題を習得する
4-7回	産業経営と環境ビジネス (担当 黒瀧秀久)	産業経営のマネジメントの基礎的理解を踏まえて、今日の新たな社会経済の動きと関連して各国のグリーンニューディールと環境ビジネスについて講義する。	環境ビジネスについて、生態系・自然資源の管理と地域社会の持続的発展との共生のあり方を学ぶ
8-11回	産業経営と企業経営の分析 (担当 菊地哲夫)	流通業、なかでも生鮮食品を取り扱う卸売業者(会社)を中心に販売状況、経営問題、財務問題の実際を踏まえて、その対応と今後の課題を講義する。	企業の経営分析手法の習得と企業経営の理論と実際を学ぶ
12-15回	産業経営とフードビジネス (担当 美土路知之)	農商工連携や6次産業化の動向を踏まえ、フードビジネスや農業ビジネスの持続可能な展開に必要な市場戦略やビジネス計画の手法について講義する。	農商工連携や6次産業化に関する事例や全国的動向について学ぶ

◆教科書及び資料(授業前に読んでおくべき本・資料)

書名/著者/発行所(発行年)

適宜文献を紹介し、資料を提示する。

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名/著者/発行所(発行年)

講義の際に指示する。

◆評価の方法(レポート・小テスト・定期試験・課題等のウェイト)

ディスカッションへの参加度合い、課題レポートの内容によって評価する。

◆その他受講上の注意事項
